

ナメコは直売所で大人気

文・清水守（新潟県湯沢町）



▲清水守さん（56歳）。役場を早期退職し、自山を活かして念願の農林業の道へ



▲種駒の打ち込みに使う電動ドリルとカナヅチ

ナメコの原木にはサクラがいい

亡父が25年前に植林したスギ林の手入れを、6年前から始めました。そして、手入れをして明るくなったスギ林の中で、山菜や原木キノコの栽培をしています。

キノコの種類は、ナメコとシイタケです。ホダ木に使う原木は、自山の雑木や頼まれて枝落とししたサクラの枝などをもらってきて



▲雪がなくなる5月に入ったら、林床に雑木のチップを敷き込んでホダ木を伏せ込む

使っています。

サクラの原木は手がなかなか困難なのですが、同じ種類の種駒を打つても、他の樹種と比較してとても良いナメコが出ます。

種駒はホームセンターで購入

原木は、雪消え前の3月に準備しておいて、4月に種駒を打ち込みます。

種駒は、電動ドリルに植菌専用の刃（シ



▲伏せ込みが終わり次第、遮光ネットを被せる。遮光ネットは、涼しくなる9月下旬に撤去

イタケビットなどの名称で市販されています)を付けて穴を開け、カナツチで打ち込んでいます。昨シーズンは、ナメコの種駒を8400駒、シイタケの種駒を1800駒打



▲ナメコは通常、翌年の秋に出るが、昨年は春に種駒を打ったクルミから収穫できた

ちました。

ちなみにナメコとシイタケの種駒は、1箱800駒入りが2500円前後で、近くのホームセンターから購入しています(お気に入りは、森産業(株)が販売している種駒です)。

直売所に出荷できないナメコを 自宅で楽しむ

収穫したナメコのほとんどは、近くの直売所で販売しています。原木ナメコは、直売所では人気があり、すぐ売れ切れてしまいます。販売できないキズ物や大きくなり過ぎたものは、キノコ汁や佃煮にして食卓に並べて楽しんでいきます。

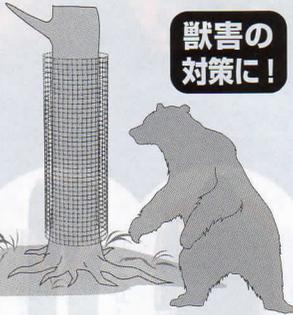
今、困っているのは出たばかりのシイタケを猿がちぎって食べてしまうので、何らかの



▲収穫したナメコのほとんどは、近くの直売所で販売。原木ナメコは大人気で、すぐ売れ切れてしまう

獣害対策用ネット・チューブ ミキガード

自然保護、農地・森林保護のお役に立ちます。

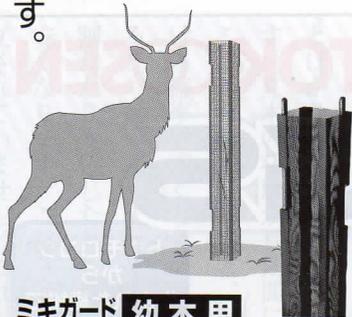
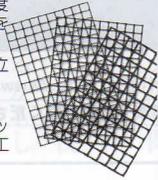


獣害の
対策に!

ミキガード 成木用

シカや熊などから成長した樹木の幹を保護する、軽量で剛性を兼ね備えた幹巻付け用ネットです。

- 質量・目合い・強度の異なる3タイプをご用意しました。
- ミキガードに自立性があり、施工が簡単。
- 専用結束具(クリップル)により、施工時間の短縮が可能。



ミキガード 幼木用

植栽直後の幼木を保護する折りたたみ式のチューブ状ネットです。地面に打込んだ支柱に固定し、設置します。倒伏防止、通気性がありチューブ内の過湿を防止、自然環境に近い状態で育成が可能です。

- チューブ外径15センチ角、目合いは2種類。
- 耐久性に優れ、長期間樹木を守ります。
- 幼木の位置認識ができ、下刈り時の誤伐を防止。
- ミキガード材質: ポリプロピレン製 (固定用の支柱は、製品に含まれません)

📞タキオングループ

dp 大日本プラスチック株式会社
土木産業資材事業部

〒530-0001 大阪市北区梅田3丁目1番3号
TEL06-6453-9270

<http://www.daipla.co.jp>

対策をしなければならぬことです。ナメコは、今のところ猿が食べないことと、直売所でも人気商品なので、毎年計画的にホダ木を更新していきたいと思っています。